

障がいのある人ってどんな気持ち？ 出前講座プログラム紹介



Kokua (ココア) は、知的障がい児者の親による障がい理解啓発グループです。南区の障がい児者の将来を考える会「泉の会」に所属し、現在10名で活動しています。

泉の会とは、障がい児者の親の会です。昭和48年に行き場のない障がい児数人の訓練会から始まり、現在南区を中心に約80名の会員が在籍しています。Kokua (ココア) は、「地域」に障がい児者がたくさんいることを知ってほしい、障がいをもっと理解してほしいという思いが募り、「障がい発信プロジェクト」として2010年度発足し、2011年9月から障がいのある人もない人も「みんないっしょ」をテーマに、地域に出向いて活動を続けています。

1. 知的に障がいのある人の気持ちの疑似体験

| | | | |
|------------------|--|--|-----|
| ① 言葉がわからない・伝わらない | 「あ〜」と「う〜」だけで、して欲しいことを伝える役と、理解する役、それぞれの立場の気持ちを感じる | | 10分 |
| ② どうして上手くできないの？ | 軍手をつけ、時間制限もある中での折り紙声かけにも色々な効果が！ | | 10分 |
| ③ こんな見え方しているかも | 気になる物や人に焦点があってしまい、周囲の様子に気がつきにくい特性を体験 | | 15分 |
| ④ こんな風に聞こえているかも | 全ての音が同時に聞こえてしまい大切な情報が聞き取りにくい状況を体験 | | 10分 |

2. 紙芝居

| | | | |
|---------|----------------------|--|-----|
| みんないっしょ | お姉ちゃんがする知的障がいのある弟のお話 | | 10分 |
|---------|----------------------|--|-----|

3. ビデオ

| | | | |
|----------------------------|---|--|----|
| みんないっしょ ～災害時に誰も困らないために～ | 知的に障がいのある人の特性と、災害時にしてしまふかもしれない行動、そして避難所をお願いしたいことを提案 | | 9分 |
| みんないっしょ ～知的障がいを学ぼう！～ | 知的に障がいのある人の特性を、日常の様子と共にコンパクトに伝える | | 5分 |
| お手伝い | 洗濯物をたたむお手伝いとお母さんの工夫 | | 3分 |

4. 障がいのある子を持つ親の気持ち・体験談 (時間応相談)

5. 障がいのある当事者からお願いの作文朗読 (5分・日程次第)

<いままでの活動例>

| | | |
|---|---|--|
| 例1) 地域研修会 ・ワークショップ Kokua・自己紹介 疑似体験 (あーうー又は折り紙) ビデオ まとめ (1時間) | 例2) 研修会 Kokua 紹介 自己紹介一親の思い 疑似体験 (折り紙 又は 見え方) ビデオ まとめ (90分) | 例3) 小学校福祉教育 導入 紙芝居 疑似体験 (折り紙 又は 聞こえ方) ビデオ まとめ (40分) |
|---|---|--|

時間は目安です。

事前にお打ち合わせをさせていただき、内容のご相談をさせていただいております。

お問い合わせ

kokua2010minami@ymail.ne.jp